

総合型選抜
学校推薦型選抜

令和8年度

小論文

医学部医学科

注 意

1. 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題は、1ページから2ページにわたっています。
3. 解答用紙は2枚、下書用紙は2枚です。
4. 開始の合図があってから直ちに問題冊子、解答用紙、下書用紙を確認し、不備がある場合は監督者に申し出てください。
5. すべての解答用紙の所定の欄に、受験番号を記入してください。
6. 解答は、すべて解答用紙の所定の欄に記入してください。解答用紙の所定の欄以外に記入した解答は、評価（採点）の対象としません。
7. 試験終了後、問題冊子と下書用紙は持ち帰ってください。

設問

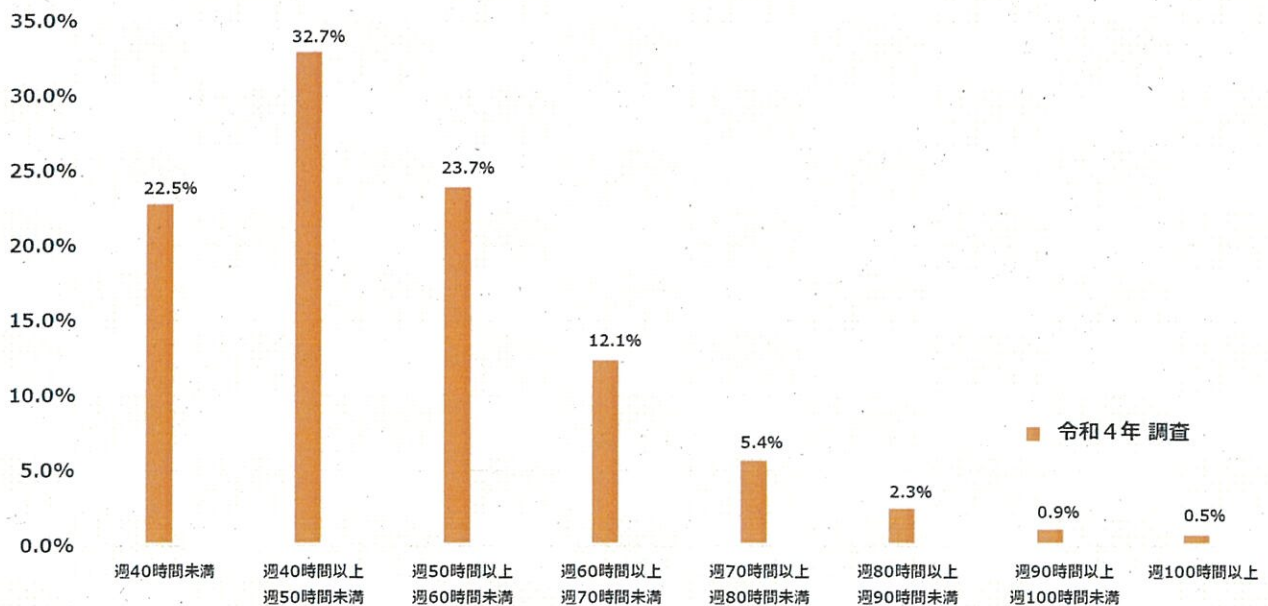
日本では、長時間労働を是正し、すべての人が健康で自分らしく働ける社会を実現することを目的として、「働き方改革」が進められています。当初、医師はその対象外とされていましたが、令和6年からは医師もその対象に含まれることになりました。あなたは、将来医師として、どのような心構えで富山県内の医療に貢献しようと考えていますか。ポンペの言葉や、図1および図2に示した情報を参考に、800字以内で述べなさい。

長崎大学医学部の開祖であるオランダ軍医ポンペ・ファン・メールデルフォールト（1829－1908年）は、こんな言葉を残している。

<ひとたびこの職務を選んだ以上、もはや医師は自分自身のものではなく、病める人のものである。もしそれを好まぬならほかの職業を選ぶがよい。>

（出典：読売新聞「編集手帳」2024年11月18日付朝刊より一部改変）

図1 病院・常勤勤務医の週労働時間区分と割合

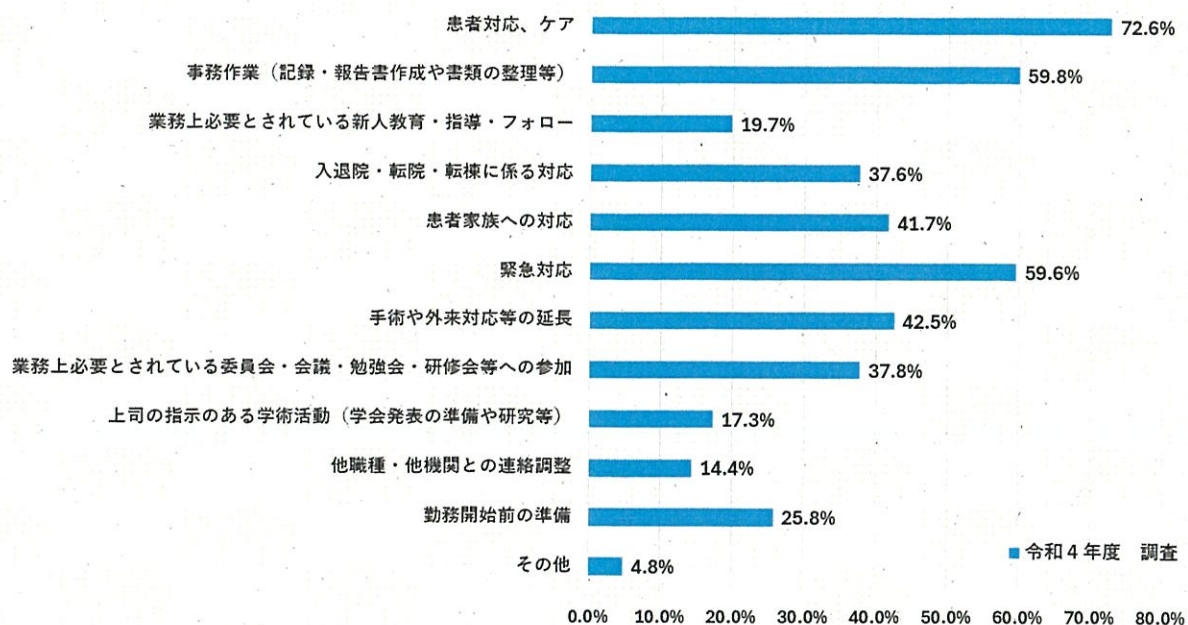


（出典：厚生労働省『第18回医師の働き方改革の推進に関する検討会資料（令和5年10月12日開催）』

<<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/001232021.pdf>>より引用、一部改変）

注：医師を含む労働者の労働時間は、原則として1日につき8時間、1週間につき40時間と定められており、これを超過した場合は時間外労働として扱われる。

図2 医師の時間外労働の理由



(出典：令和4年度厚生労働省委託事業「医療分野の勤務環境改善マネジメントシステムに基づく医療機関の取組に対する支援の充実を図るための調査・研究」より引用，一部改変)



科 目	小 論 文
-----	-------

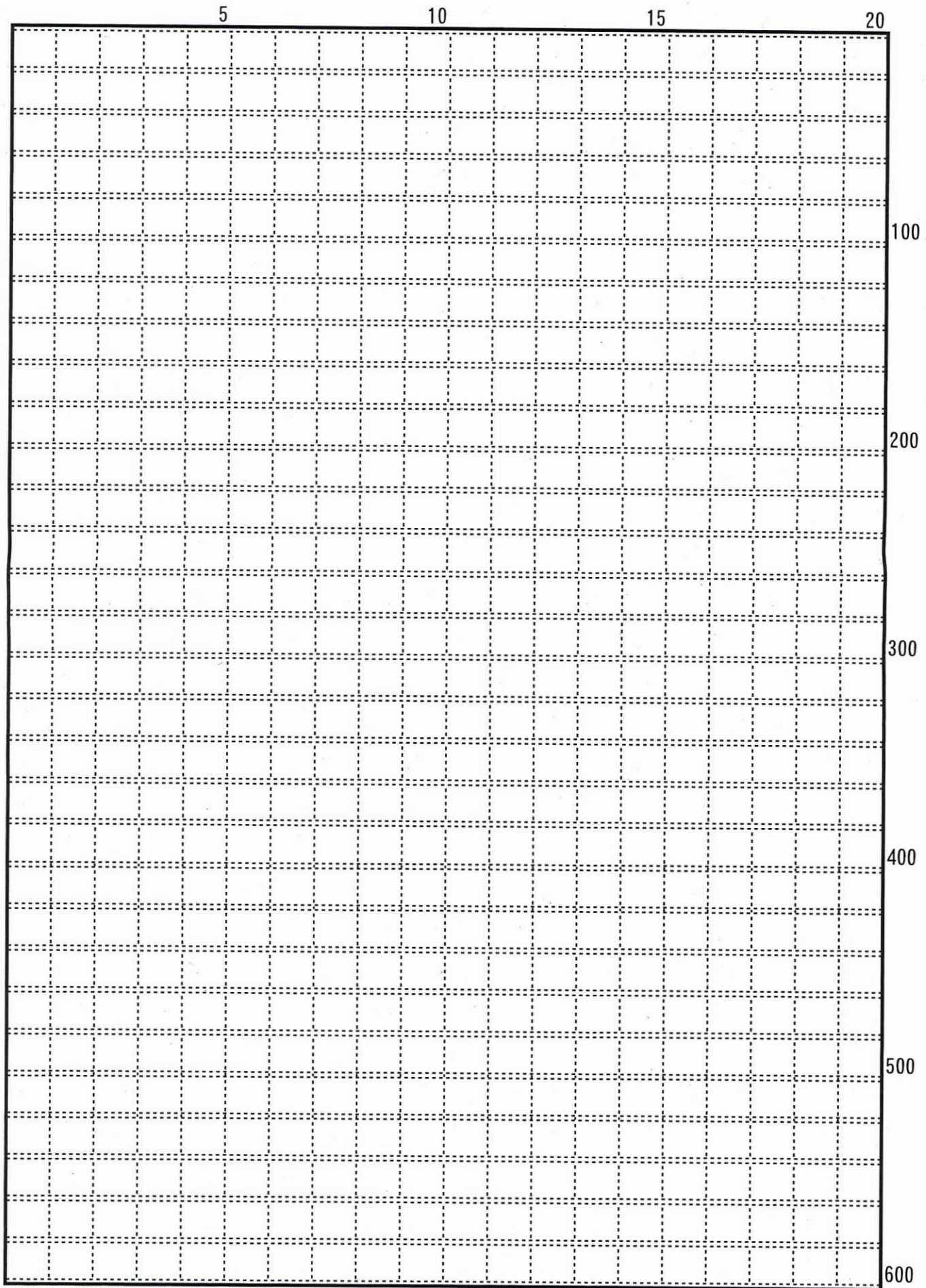
受 験 番 号					

解 答 欄

	5	10	15	20	
					100
					200
					300
					400
					500
					600

下書用紙

※この用紙は持ち帰ること。



下書用紙

※この用紙は持ち帰ること。

